

スウィングーズ'H 高橋 紘一

昨年開催の「スウィングーズ'H創立51周年記念パーティー」には、多くの参加により大盛況で会員一同大変感謝しております。ありがとうございました。創立メンバーには現在も活躍中の斉藤正也氏、佐瀬環慈氏がおりました。初代会長(昭和39年～43年)は池川 洋氏、二代目会長(昭和44年～45年)は桂 頌一氏(現、田園調布SDC)、三代目会長(昭和46年～現在)は栗村仁史氏と変わり、かつて20名前後の会員は平成10年からの定期的なビギナー講習開始により、現在58名(男性15名、女性43名)となっています。

例会プログラムは、ベーシック、メインストリーム、プラス、ラウンドダンスでコーラーには栗村仁史、桧垣瑞枝、キューアーには竹内 清、さち子夫妻が当たり、他にコール見習い勉強中が3名おります。また、4月から通常例会の前にアドバンス講習の時間も取り入れました。原則的に第2、第4土曜日、午後5時30分～8時30分、常時4～5セットで踊りを楽しんでおります。会場は中央区役所分庁舎(中央区南3条西11丁目)5階集会室Aです。

今年も栗村氏の熱心な指導と心優しい会員の手引きでビギナー講習が始まりました。是非と

もDosadoパーティーでスクエアダンスの楽しさを体感してもらいたいと願っています。

講習に当たり「栗村流心得」として、

- ・鉄は熱いうちに打て(いつでも受け入れる)
- ・とことん面倒を見る(予定はあくまでも予定。個人事情を優先)
- ・休憩時間の活用(わかっている様で、わかっている。個人授業)
- ・講習は楽しく(必ず皆の前でほめる。おやじギャグを飛ばす。いつもあなたを見守っています)
- ・コーラーも進化しなくては(講習は常に工夫が必要。前回のやり方は時には通じない)を挙げています。

話は変わりますが、あるTV番組で「リズムに乗って体を動かす」「知的脳を働かす」「人とのコミュニケーションを取る」この事は、正にスクエアダンスそのものに思われませんか。これらは認知症の予防に大いに役立つと話していました。超高齢化社会、そのリスクを少しでも減らせる様、いつまでも楽しみたいものです。

何かの機会にスウィングーズ'Hへ顔を出してみませんか。いつでも粗茶と駄菓子で歓迎します。

